

マルゴみかん高糖度



人の目と機械で選果される温州ミカン

三重・JA伊勢出荷開始

【三重・伊勢】JA伊勢マルゴ柑橘（かんきつ）部は11日、南伊勢町の南勢撰果（せんか）場で、温州ミカンのブランド「マルゴみ

だ極早生の「マルゴみかん」4トを、選果機と人の手で品質や形状別に分けて箱詰めし、県内市場に出荷した。

山川広大部会長は「今年産は夏の高温で水切れがよく、糖度の高いおいしいミカンに仕上がっている」と話す。本年度は温州ミカンの合計で約450トを出荷する見込み。11月下旬から12月下旬をピークに、県内市場に出荷される。

同部は、現在84人が約40軒で温州ミカンや「セミノール」などを栽培している。